

ARTなエンブリオ通信 ①

福井大学医学部附属病院 高度生殖医療センター

2026年4月号

福井大学附属病院 高度生殖医療センターで行っている不妊治療について、幅広い方々に知っていただくために、いろいろな情報をわかりやすくお伝えしていきます。気軽に目を通していただけたら幸いです。

不妊治療とは？

妊娠が成立するためには5つの要素が整っていることが必要であり、どれかひとつでも不調があると妊娠には至りません。



不妊治療では、**どこに原因があるのか**を検査し、治療をおこなっていきます。

不妊治療で ART？

不妊治療には大きく分けて2種類あります。

ART?



- ◎ **一般不妊治療** 排卵に合わせて体内で卵子と精子を受精させて妊娠の成立をはかる
例) タイミング指導、人工授精など
- ◎ **生殖補助医療** 採卵した卵子と採精した精子を体外で受精させて受精卵を得る
得られた受精卵は培養し、後子宮内に戻して妊娠の成立をはかる
例) 体外受精、顕微授精、胚凍結、凍結融解胚移植など

高度生殖医療センターでおこなうのは**生殖補助医療**です。生殖補助医療は英語で、

Assisted Reproductive Technology

これを略して **ART (アート)** と呼びます。

なるほどー



センターには卵子や精子の取り扱いを熟知した ART 専門の技術職員 **胚培養士**がいます。受精卵は発生のための細胞分裂を開始すると、**胚**と呼ばれるようになります。英語で胚を**エンブリオ**、胚培養士を**エンブリオロジスト**といいます。

2026年4月から新たに、**生殖看護認定看護師**が加わりました！

治療が初めてで不安な方、ステップアップの時期に悩んでいる方、お仕事との両立で困っている方、治療終了を考えているけどどうしたらいいかわからない方など、多様なお悩み相談をお受けします。また、妊娠しやすい身体づくりに向けてサポートいたします。

